

<報道発表資料>

.....

令和8年8月28日

電子メールの誤送信について

川越高等技術専門校において、在職者向けの講習申込者1名に、誤って過去の申込者1名の個人情報を記載した電子メールを送信する事案が発生しました。

1 概要

令和8年8月27日（木曜日）午前9時6分に、職員が在職者向けの講習申込者1名に対し、申込内容の確認メールを送信した際、誤って過去の申込者1名の個人情報が記載されたメールを送信しました。

原因は、過去の申込者に送信したメールの文面を流用してメールを作成した際、同メールに記載されていた個人情報を削除しなかったことによるものです。

同日、午後8時3分に、同講習申込者から指摘があり、過去の申込者の個人情報が掲載されていることが発覚しました。

2 流出した個人情報

過去の申込者1名のメールアドレス、講習申込（電子申請）の整理番号及びパスワード

3 対応

個人情報が流出してしまった方に対し、電話で事実関係の報告と謝罪を行い、御理解をいただきました。

メールを受信した方には、謝罪するとともにメールを削除していただきました。

4 再発防止策

今後、メール送信の際には、複数の職員で送信内容を確認し、再発防止に努めてまいります。